

2025 年度 授業計画(シラバス)

学 科	作業療法士学科	科 目 区 分	専門分野	授業の方法	実習
科 目 名	基礎作業療法学実習	必修/選択の別	必修	授業時数(単位数)	30 (1) 時間(単位)
対 象 学 年	夜間部2年	学 期	前期	教室名	織物手工芸室
担 当 教 員	改發 友貴				

実務経験と その関連資格	<p>作業療法士として、身体障害領域の病院で、急性期リハビリ、回復期リハビリ、外来リハビリを有する病院にて9年間勤務。 脳血管疾患や上肢骨折後の身体障害者リハビリテーションに従事。 大阪府がんのリハビリテーション研修会終了。</p> <p>【資格】 福祉住環境コーディネーター2級取得。</p>
-----------------	---

《授業科目における学習内容》

作業・作業活動について理解し、作業活動の臨床応用を実際の体験を通じて学習し説明できるようにする。
作業の持つ特性や作業遂行に関する身体機能、精神機能、認知機能面について分析し理解する。

《成績評価の方法と基準》

成績:レポート 100%

《使用教材(教科書)及び参考図書》

標準作業療法学 基礎作業学 第3版(医学書院)

《授業外における学習方法》

教科書の予習・復習をして下さい。

《履修に当たっての留意点》

作業について、作品の演習や作業分析を取り入れた実習を行います。
授業時間は集中して課題に取り組んで下さい。

授業の方法	内 容		使用教材	授業以外での準備学習の具体的な内容
第1回	授業を通じての到達目標	作業と作業療法について説明できる。	教科書 P4~6	教科書の予習・復習
	各コマにおける授業予定	授業オリエンテーション、作業・作業活動についての説明		
第2回	授業を通じての到達目標	作業活動の臨床指導場面での教授法について説明できる	教科書 P6~9	教科書の予習・復習
	各コマにおける授業予定	作業活動の臨床指導場面での教授方法		
第3回	授業を通じての到達目標	作業遂行の分析や評価について説明できる	教科書 P10~18	教科書の予習・復習
	各コマにおける授業予定	作業遂行の分析や評価		
第4回	授業を通じての到達目標	個人作業と集団作業の特徴と効果について説明できる	教科書 P42~47	教科書の予習・復習
	各コマにおける授業予定	個人作業と集団作業の特徴と効果 コミュニケーションスキル		
第5回	授業を通じての到達目標	作業療法の体験 作品①	教科書 P48~58 折り紙、のり、定規	教科書の予習・復習
	各コマにおける授業予定	作業活動の体験、紙細工作業		

授業の方法	内 容		使用教材	授業以外での準備学習の具体的な内容
第6回	授業を通じての到達目標	作業療法の体験 作品①	教科書 折り紙、のり、定規	教科書の予習・復習
	各コマにおける授業予定	作品の作成		
第7回	授業を通じての到達目標	作業療法の体験 作品①	教科書 折り紙、のり、定規	教科書の予習・復習
	各コマにおける授業予定	作品の作成		
第8回	授業を通じての到達目標	作業療法の体験 作品①	教科書 折り紙、のり、定規	教科書の予習・復習
	各コマにおける授業予定	作品の作成		
第9回	授業を通じての到達目標	作業療法の体験 作品②	教科書 画用紙、折り紙、のり ペン、定規	教科書の予習・復習
	各コマにおける授業予定	作品の作成		
第10回	授業を通じての到達目標	作業療法の体験 作品②	教科書 画用紙、折り紙、のり ペン、定規	教科書の予習・復習
	各コマにおける授業予定	作品の作成		
第11回	授業を通じての到達目標	作業療法の体験 作品②	教科書 画用紙、折り紙、のり ペン、定規	教科書の予習・復習
	各コマにおける授業予定	作品の作成		
第12回	授業を通じての到達目標	作業療法の体験 作品③	タイル、ハサミ、 ピンセット、 木工用ボンド	教科書の予習・復習
	各コマにおける授業予定	作品の作成		
第13回	授業を通じての到達目標	作業療法の体験 作品③	タイル、ハサミ、 ピンセット、 木工用ボンド	教科書の予習・復習
	各コマにおける授業予定	作品の作成		
第14回	授業を通じての到達目標	作業療法の体験 作品③	タイル、ハサミ、 ピンセット、 木工用ボンド	教科書の予習・復習
	各コマにおける授業予定	作品の作成		
第15回	授業を通じての到達目標	作業療法の体験 作品③	タイル、ハサミ、 ピンセット、 木工用ボンド	教科書の予習・復習
	各コマにおける授業予定	作品の完成 レポート作成の説明		